

スイートスプリングの品質向上に関する研究

(第1報)開花時期が果実に及ぼす影響

大谷衛・小野壮一朗・大沢季義

スイートスプリングの開花時期の早晩が着果率、果実の品質に及ぼす影響について検討を行った。結果は次の通りである。

1. 7月下旬での着果率は、中期開花のものが最も低く、晩期開花のものが高くなった。また直花より有葉花が高くなった。
2. 果実の横径は、早期開花のものが初期より大きく、収穫期まで大きかった。
3. 着色は早期開花のものほど良好で、有葉果より直花果が良好となった。糖度は開花時期による差は認められなかった。
4. 酸含量は晩期開花のものが高くなり、有葉果より直花果が高くなった。